

【長崎県(福祉保健部)】

## 「ながさき就職氷河期世代活躍支援プラン」に関する取組状況【第2ステージ】

取組年度	令和5年度	
支援対象者	(3) 社会参加に向けた支援を必要とする方(ひきこもりの方等)	
目 標	【第2ステージ】 ひきこもりの状態にある方やその家族が容易に相談できる体制を明確化することで、福祉的な支援を通じ、当人の社会参加につなげることを目標とする。	
	K P I 項 目	目 標 値
第2ステージ	県内全市町でのひきこもり相談窓口の明確化及び周知	21市町

## 【令和5年度取組結果等】

&lt; 令和5年度取組状況 &gt;

(福祉保健課)

## 1. 相談支援体制の充実

・ 自立相談支援機関等の関係機関が参加する支援会議等において、支援対象者の情報共有や個別支援課題の検討等を実施。

## 2. 人材養成

・ 生活困窮者自立支援制度人材養成研修を1/11～12に実施

【目的】 市町が実施する生活困窮者への支援の推進と質の向上

【対象者】 生活困窮者自立支援制度各種事業に従事している職員

【参加者数】 35名

【主な内容】 ひきこもり支援に関する講義やグループワークによる事例検討等

## 3. 就労に向けた支援

・ 自立相談支援機関に就労支援員を配置し、就労に関する一般的なアドバイスやハローワークへの同行支援等を実施。

・ 就労に向けた準備が整っていない方に対して、日常生活自立、社会生活自立を目的として、基礎能力の形成から支援する就労準備支援事業を実施。(13市町)

(障害福祉課)

1 相談支援体制の充実

○ひきこもり地域支援センターにおける個別相談（面談、電話）の実施

2 ひきこもり支援関係機関間の連携強化・資質向上

○保健所担当者会議・研修会

日時：令和5年6月1日・令和6年

○ひきこもり支援関係者スキルアップ研修会

日時：令和5年12月21日（火）、令和6年2月28日（水）

対象：ひきこもり支援にかかわる保健、医療、福祉、行政等の関係者

参加者：175名

○長崎県ひきこもり支援連絡協議会

日時：令和6年1月15日（月）

3 家族及び当事者支援

○家族教室及び家族の集い、当事者支援を実施

KPI項目	実績累計	進捗率
県内全市町でのひきこもり相談窓口の明確化及び周知	14市町	66.7%

※令和5年度末時点の実績

**【令和6年度取組方針等】**

(福祉保健課)

・引き続き相談支援体制の充実を図るとともに、就労準備支援事業の未実施自治体への実施勧奨や支援員への研修を実施する。

(障害福祉課)

・各種会議・研修会を開催し、支援関係機関の連携強化や市町での支援充実を図る